

能楽研修発表会

舞囃子〔金春流〕忠度

第25回 青翔会

シテ 安達 裕香

笛 熊本俊太郎

小鼓 曾和伊喜夫

大鼓 亀井 洋佑

政木 哲司

本田 芳樹

本田 由樹

雨宮 悠大

地謡

舞囃子〔喜多流〕湯谷

シテ 谷 友矩

笛 寺田林太郎

小鼓 清水 和音

大鼓 亀井 洋佑

友枝雄太郎

塩津 圭介

大島 輝久

佐藤 陽

地謡

舞囃子〔宝生流〕枕慈童

シテ 藪 克徳

笛 高村 裕

小鼓 岡本はる奈

大鼓 柿原 孝則

太鼓 姥浦 理紗

地謡 川瀬 隆士

金野 泰大

辰巳満次郎

今井 泰行

山内 崇生

狂言〔和泉流〕宗八

シテ/料理人 野村万之丞

アド/有徳人 石井 康太

小アド/僧 野村拳之介

後見 野村 万蔵

能〔観世流〕巻絹

シテ/巫女 清水 義也

ツレ/都の男 武田 祥照

ワキ/勅使 矢野 昌平

アイ/勅使の従者 河野 佑紀

小鼓 寺澤祐佳里

大鼓 安福 光雄

太鼓 澤田 晃良

後見 山階彌右衛門

坂口 貴信

久田勘吉郎 角 幸三郎

関根 祥丸 井上 裕久

木月 章行 観世 芳伸

木月 宣行 浅見 重好

地謡

令和3年

6月15日火

午後1時開演(正午開場)

全席指定

※字幕表示はありません。
※新型コロナウイルス感染予防への対策に、ご理解とご協力を
お願いいたします。詳細はホームページをご覧ください。

入場料金(全席指定)

正面/1,500円 脇正面/1,000円 中正面/700円
学生:脇正面/700円 中正面/500円

※障がい者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

発売日

電話・インターネット予約開始/5月8日(日) 午前10時より
窓口発売開始/5月9日(月) (チケット売場:午前10時~午後6時)
※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

National Noh Theatre June 2021 Presentation by trainee : June 15 (Tue.) 1 pm
Tickets : ¥700-¥1,500 On Sale : May 8 (Sat.) 10 am National Theatre Ticket Centre +81-3-3230-3000(10:00-18:00[JST])
https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.html Individual subtitle monitors are not available.

主催:独立行政法人日本芸術文化振興会



国立能楽堂

発表会 能楽研修

第25回

青翔会

令和3年

6月15日 火

午後1時開演
(正午開場、午後4時25分頃終演予定)

全席指定

※字幕表示はありません。
※新型コロナウイルス感染予防への対策に、ご理解と協力をお願いいたします。詳細はホームページをご覧ください。

青翔会は、国立能楽堂能楽(三役)研修生をはじめとする若手能楽師の技能研鑽のための公演です。次代を担う若手能楽師たちが、日頃の稽古の成果をご披露するため、懸命に舞台を勤めます。皆様のあたたかいご声援をお待ち申し上げます。

舞囃子 忠度 ただのり

旅の僧が須磨の浦で出会った老人は、平忠度の霊でした。忠度は、出陣に際し藤原俊成に和歌を託したこと、そして、岡部六弥太と戦って討ち死にした物語を語ります。
死してなお和歌の風雅な世界に執着する平家の武将を描いた世阿弥作の修羅能です。

舞囃子 湯谷 ゆや

平宗盛の寵愛する湯谷が老母の危篤の報せをうけ、宗盛に暇を乞いますが、宗盛は許しません。
湯谷は、宗盛と都の名所を巡りますが、心が重く晴れぬまま、東山での花見の宴で、湯谷は「中ノ舞」を舞います。
華やいだ宴の席で、母を思い舞う湯谷の、一抹の寂しさが独特の味わいを持つ佳品です。

舞囃子 枕慈童 まくらしんどう

魏の文帝の廷臣が、薬水を求めて入った山奥で出会った慈童は、法華経の霊験により、不老不死の薬を得て、数百年間年を取らず生き続けていました。慈童は廷臣の前で「楽」を舞い、帝に長寿を捧げます。
「楽」は老体の神や仙人が舞楽を模して舞う舞事です。

狂言 宗八 そうはち

元料理人の僧と、元僧侶の料理人の宗八が主人に抱えられます。主人は僧には読経を、宗八には魚の料理を命じます。しかし、にわか坊主と料理人の二人は戸惑い、相談の末、互いの元の仕事を教える合うことにします……。

能 巻絹 まききぬ

不思議な夢を見た時の帝は、千疋の巻絹を諸国から集めて三熊野に奉納せよと命じます。帝の命を受け、熊野で諸国の絹を集めていた勅使は、都から巻絹を運んできた男を縛りあげます。途中、音無の天神の梅の素晴らしさに一首の和歌を手向け到着するのが遅れたためでした。
そこへ巫女が現れ、勅使に男の縄を解くように告げます。巫女には音無天神の神霊が乗り移っていました。巫女は、男が手向けた和歌を愛でて、勅使に男の縄を解かせます。そして、勅使に請われるままに祝詞をあげて、「神楽」を舞い、熊野権現の徳を語ります。やがて神霊は去り、巫女は神がかりから覚めるのでした。
「神楽」は巫女や女体の神が舞う舞事です。クライマックスに向けて高まる神がかりの様子が見どころです。



【交通のご案内】

JR(総武線)千駄ヶ谷駅下車 徒歩5分
都営地下鉄(大江戸線)国立競技場駅下車 A4出口 徒歩5分
東京メトロ(副都心線)北参道駅下車 出口1-2 徒歩7分
*駐車場がございませんので車での御来場は御遠慮ください。

入場料金 (全席指定)
正面/1,500円 脇正面/1,000円 中正面/700円
学生:脇正面/700円 中正面/500円
※障がい者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

発売日
電話・インターネット予約開始 / 5月8日(土) 午前10時より
窓口発売開始 / 5月9日(日) 午前10時より
(チケット売場 午前10時~午後6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

電話
国立劇場 チケットセンター (午前10時~午後6時)
0570-07-9900 03-3230-3000 [一部IP電話等]

インターネット
国立劇場チケットセンター

●プレイガイド=チケットぴあ 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/>
e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

主催: 独立行政法人日本芸術文化振興会

 国立能楽堂

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
TEL. 03-3423-1331(代)
<https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>

お願い
●出演者などの変更の場合はご了承ください。●駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮ください。●開演中は、時計等のアラームや携帯電話の電源をお切りください。
●開演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。